

2011年4月21日

生協の被災地応援活動「つながろう CO・OPアクション」第1弾  
被災地の経済復興を支援する  
“復興応援キャンペーン”を全国で展開

 日本生活協同組合連合会

このたびの大規模な地震災害により、被害を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復旧されますよう、心からお祈り申し上げます。

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、会長：山下俊史）と各地の生協は、震災発生直後から救援物資提供をはじめとした被災者支援活動及び、店舗や宅配など生活インフラとしての生協事業の復旧に全力をあげてまいりました。

しかし、一ヶ月以上たった今も、多くの方々が被災地の避難所や自宅で不便な暮らしを強いられています。また被災地以外でも多くの方が、電力不足や生活物資の逼迫、原発事故など不安の中で暮らしています。

日本生協連は、今後の社会・経済基盤の復旧とくらしの復興にむけて、全国の生協・組合員とともに「つながろう CO・OPアクション」に取り組むこととし、第1弾として、被災地にあるコープ商品の生産工場や産地の事業再開、復興を応援する“復興応援キャンペーン”を7月より順次、全国展開します。“復興応援キャンペーン”では、被災地の工場や被災地で生産された原料を使用したコープ商品の利用を広げることで、被災地の経済の復興と雇用確保を応援します。

また、5月以降、被災地の生産者と全国の消費者をつなぐ交流サイトの開設、被災したお取引先・生産者へお見舞金をお渡しすることも予定しております。

<被災地復興支援活動概要>

被災地の復興のためにコープ商品の工場や産地を支援する3つの取り組みを進めます。

1.復興応援キャンペーン

被災地に工場や産地があるコープ商品を対象とした“復興応援キャンペーン”を7月より、全国で展開します。被災地で生産された商品の購入を促し、全国で利用することで経済的に被災地を支援します。対象商品のパッケージには「がんばろう東日本」（コープ東北サンネット事業連合との共同開発商品については「がんばろう東北」）のメッセージロゴをつけます。



がんばろう 東日本

メッセージロゴ  
（日本生協連が開発したコープ商品）



メッセージロゴ  
（東北サンネットと共同開発したコープ商品）



対象予定商品は 575 品目（141 工場）で、2010 年度の合計供給高は 460 億円です。キャンペーンは

2012年度末までの展開を予定し、2010年比で1割増の利用をめざします。

キャンペーン対象予定商品は以下の通りです。

- |                           |      |       |
|---------------------------|------|-------|
| ①東北地方に所在する工場で生産された商品      | 41工場 | 147品目 |
| ②東北地方以外の被災した工場で生産された商品    | 72工場 | 366品目 |
| ③東北サンネット事業連合と日本生協連の共同開発商品 | 28工場 | 62品目  |
- あわせて、今後、原料産地が東北地方に限定されている商品も対象にしてまいります。

## 2.被災地の生産者と消費者のつながりづくり

コープ商品の生産工場や産地の事業再開の様子を発信するとともに、組合員・消費者からの応援メッセージを受け付ける、生産者と消費者の交流サイトを5月上旬に開設する予定です。

## 3.被災したお取引先・生産者へのお見舞金

日本生協連として今回被災された139工場にお見舞金をお送りします。

### <今後の取り組みについて>

復興には長い期間を要することが想定されます。日本生協連では「つながろう CO・OPアクション」として、全国の組合員のボランティア活動の推進など、より多くの人に関わることのできる息の長い取り組みを行う準備を進めています。活動内容が決まり次第、随時、情報提供してまいります。

#### [参考資料]

- ・ 日本生協連は、生協の全国連合会（1951年設立、約360生協が加入）。各地の生協への商品供給などを行っています。
- ・ 各地の生協は、原則として都道府県別に設立される組合員の相互扶助組織。宅配・店舗での食品を中心とした商品の供給、共済、医療、福祉、消費者活動などを行っています。
- ・ 全国生協の組合員数は約2,500万人（全国世帯の34.8%が加入）、総事業高約3.3兆円になります。

### <問い合わせ先>

日本生協連 広報部 TEL：03-5778-8106  
FAX：03-5778-8120